

Indonesia Weekly

2021年1月18日



(対象期間：2021/1/11～2021/1/15)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年1月15日)



【株式市場】

週初から銀行セクターの増益などを背景に外国人投資家からの資金流入が見られインドネシア株式市場は大幅上昇となりました。また、中国製のワクチン（シノバック）の緊急使用許可を受けて薬品株も堅調となりました。13日、ジョコ大統領は自らがワクチン接種の第一号となることで、安全性を示しました。また、政府によるスズ鉱石の輸出禁止の計画を受けて鉱業株が急騰しました。週末にかけて利益確定売りでやや下落しましたが、週間では上昇しました。

2021/1/8	2021/1/15	変化率
6,257.84	6,373.41	+1.85%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年1月15日)



【債券市場】

週初は米国金利の上昇や、12日のイスラム国債の入札を控えてインドネシア10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。イスラム国債の入札は堅調な応札となりましたが、当初の発行予定額（14兆ルピア）を下回る11.3兆ルピアの発行となりました。入札後、外国人投資家の売りなどを受けて利回りは引き続き上昇しました。その後は米国金利の上昇が一服したことを受けて、インドネシア国債の利回りも低下に転じました。インドネシア10年国債利回りは週間では上昇しました。

2021/1/8	2021/1/15	変化幅
6.149	6.180	+0.031

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年1月15日)



【為替市場】

ルピアは前週比対米ドル、対円ともに小幅な上昇となりました。週初、米国金利が財政拡大懸念から上昇となり米ドルが全般的に強含む中でルピアは一時下落しましたが、週の半ばに米国金利が低下したことや、週末にかけてルピアの買い戻しの動きが強まったことを受けて、週間では上昇しました。また、15日に発表された12月の貿易収支は約21億米ドルの黒字となり、2020年通年についても約217億米ドルの黒字と2011年以来の黒字となりました。

2021/1/8	2021/1/15	変化率
0.7381	0.7395	+0.19%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ